

平成24年5月8日

平成24年(2012年)12月期

第1四半期決算短信 補足資料

今日を愛する。

LION

ライオン株式会社

1. 2012年第1四半期業績ハイライト



【連結業績】

(単位: 億円)

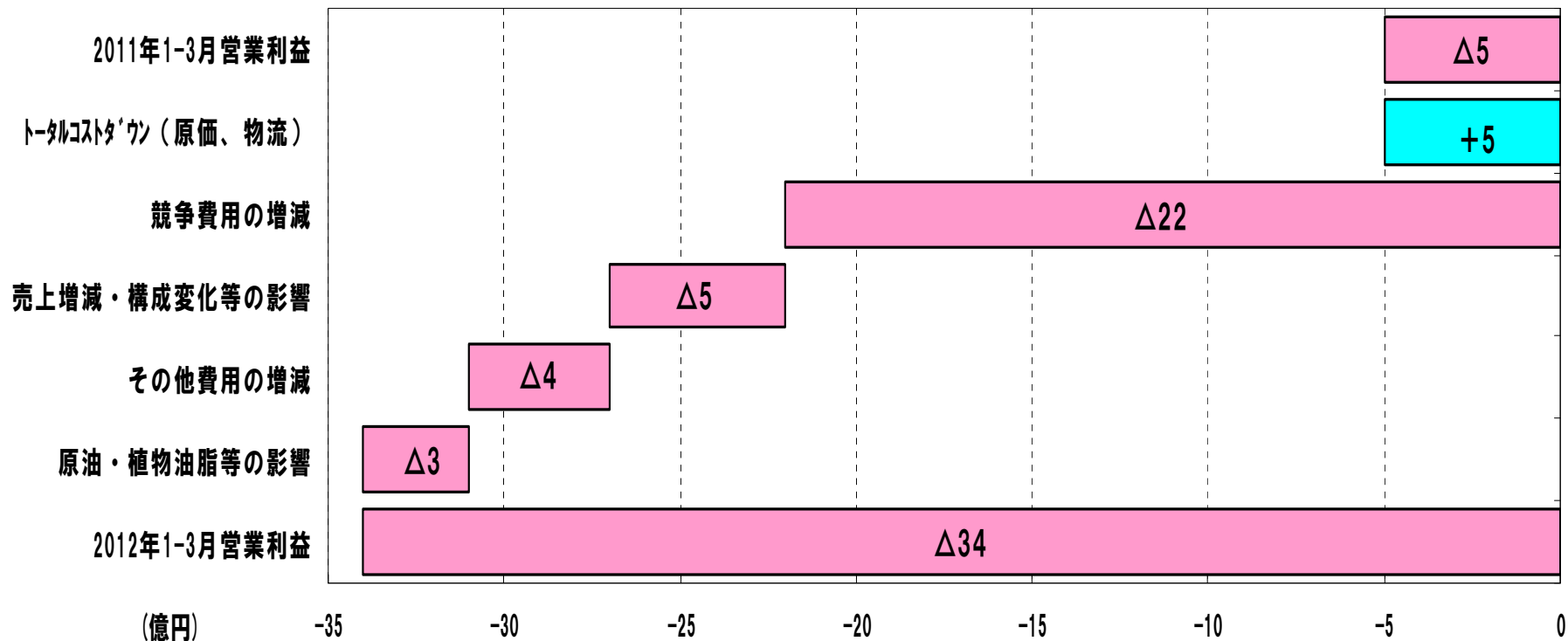
	2012年 1－3月	2011年 1－3月	前年増減	
			額	率(%)
売上高	675.7	657.0	18.7	2.8
営業利益	△34.2	△4.8	△29.3	—
経常利益	△32.0	△1.8	△30.1	—
四半期純利益	△23.2	△27.2	4.0	—
EPS(円)	△8.65	△10.15	1.50	—

【連結業績の概況】

- 1) 売上高 675.7億円（対前年同期＋18.7億円、前年同期比102.8%、
為替の影響を除いた実質前年同期比は103.6%）
洗剤やオーラルケア製品などタイを中心に海外事業の売上が伸びるとともに、
高付加価値製品の育成に取り組んだ国内では、オーラルケア分野、機能性食品等
の通信販売事業が伸張しました。
- 2) 営業損益 △34.2億円（対前年同期△29.3億円）
昨年は東日本大震災の影響もあり競争費用が減少しましたが、当第1四半期は新
製品や重点ブランドの育成に加え、新コーポレートメッセージ浸透のための積極
的な広告宣伝投下もあり競争費用等が増加し、営業損失が拡大しました。
- 3) 経常損益 △32.0億円（対前年同期△30.1億円）
営業損益の変化に加え、持分法投資利益の減少により前年同期を下回りました。
- 4) 四半期純損益 △23.2億円（対前年同期＋4.0億円）
経常損益は対前年同期△30.1億円となりましたが、前年同期に計上した災害
関連損失がなくなったため、四半期純損益は前年同期に比べ改善しました。

3. 2012年第1四半期業績ハイライト

【連結営業利益増減要因】



◇製造原価低減等のトータルコストダウンを推進しましたが、昨年は震災の影響で減少した競争費用が、当第1四半期は新製品や重点ブランド育成、新コーポレートメッセージの浸透等により増加したことや、原材料価格の上昇等により、営業損益は前年同期比29億円の減少となりました。

4. 2012年第1四半期業績ハイライト

【セグメント別】

(単位:億円)

	売上高				セグメント利益(営業利益)			
	2012年 1-3月	2011年 1-3月	増減		2012年 1-3月	2011年 1-3月	増減	
			額	率(%)			額	率(%)
一般用消費財	514.8	500.0	14.7	2.9	△41.6	△11.3	△30.3	—
産業用品	113.7	111.9	1.7	1.6	△0.3	2.2	△2.6	—
海外	140.4	129.0	11.4	8.9	6.2	1.5	4.7	311.9
その他	63.3	51.8	11.4	22.1	1.9	1.3	0.6	50.0
小計	832.3	792.9	39.4	5.0	△33.8	△6.3	△27.5	—
調整額	△156.6	△135.8	△20.7	—	△0.4	1.4	△1.8	—
連結計	675.7	657.0	18.7	2.8	△34.2	△4.8	△29.3	—

◇一般用消費財事業は、平年に比べ低い気温が続いた影響で制汗剤や殺虫剤の売上が伸びなやみましたが、「クリニカ」ブランドの新製品を発売した歯磨・歯刷子などのオーラルケアと「ラクトフェリン」を始めとする通販商品が好調に推移して、全体の売上は前年同期比2.9%の増収となりました。

◇産業用品事業は、業務用洗浄剤が前年の売上を上回り、微増となりました。

◇海外事業は、タイの洗剤や中国のオーラルケアなどが好調に推移するなど、各国とも前年を上回り、全体としては、前年同期比8.9%の増収となりました(為替変動の影響を除いた実質売上高は同12.8%増)。

◇その他は、建設請負業が増収となり、全体の売上は前年同期を上回りました。

5. 2012年第1四半期業績ハイライト

【セグメント別売上高】

(単位: 億円)

	売上高			
	2012年 1-3月	2011年 1-3月	増減	
			額	率(%)
一般消費財	514.8	500.0	14.7	2.9
	461.0	453.0	8.0	1.8
産業用品	113.7	111.9	1.7	1.6
	70.0	72.1	△2.0	△2.9
海外	140.4	129.0	11.4	8.9
	133.7	122.1	11.5	9.5
その他	63.3	51.8	11.4	22.1
	10.9	9.7	1.2	12.5
売上高計	832.3	792.9	39.4	5.0
外部売上高計	675.7	657.0	18.7	2.8

◇上段：売上高、下段：外部売上高

なお、売上高には、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んでいます。

6. 2012年の連結業績予想

(単位: 億円)

	2012年	2011年	前年増減		2012年 第2四半期	2011年 第2四半期	前年増減	
			額	率(%)			額	率(%)
売上高	3,350.0	3,275.0	74.9	2.3	1,550.0	1,514.7	35.2	2.3
営業利益 対売上比(%)	120.0	111.6	8.3	7.4	25.0	33.2	△8.2	△24.8
	3.6	3.4			1.6	2.2		
経常利益 対売上比(%)	130.0	121.8	8.1	6.7	30.0	40.1	△10.1	△25.3
	3.9	3.7			1.9	2.7		
当期純利益 対売上比(%)	70.0	40.7	29.2	71.7	15.0	0.4	14.5	3,025.5
	2.1	1.2			1.0	0.0		

※平成24年2月10日に公表いたしました通期の連結業績予想については変更しておりません。

〈参考資料〉

市場環境（家庭品） 当社参入主要42市場計 対前年同期比（％）

	2007年 年計	2008年 年計	2009年 年計	2010年 年計	2011年 年計	2012年 1-3月
販売金額	103	100	102	102	101	101
販売個数	103	100	103	103	101	102
平均単価	100	100	99	99	99	99

(株)インテージ S R I データ（2010年以前は、当社参入主要44市場）

市場環境（一般用医薬品） 当社参入主要8市場計 対前年同期比（％）

	2007年 年計	2008年 年計	2009年 年計	2010年 年計	2011年 年計	2012年 1-3月
販売金額	103	98	101	96	98	100
販売個数	102	99	101	98	98	100
平均単価	100	100	100	98	100	99

ライオン(株) 調べ

今日を愛する。 **LION**

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報にもとづき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

※金額は表示単位未満切捨てで表示しております。